

「人種神話を解体する —科学と社会の知—」

出版記念 連続セミナー @東京

Knowledge

▶プログラム (いずれも18:00~20:30)

11/10 金 <第1回 人種研究と日本の人文科学>

坂野 徹 (日本大学経済学部 教授)

—日本の考古学と人種研究

関口 寛 (四国大学経営情報学部 准教授)

—日本近代の民衆統治と科学的人種主義

11/24 金 <第2回 ヒトの多様性に関する最新の成果から>

太田博樹 (北里大学医学部 准教授)

—人類集団遺伝学にとって“集団”とは何か?

瀬口典子 (九州大学大学院比較社会文化研究院 准教授)

—「人種」優劣と植民地主義に繋がった自然人類学

12/8 金 <第3回 人種研究とマイノリティ>

石井美保 (京都大学人文科学研究所 准教授)

—身体への贈与と共同体の生成—インドの事例から

日下 渉 (名古屋大学大学院国際開発研究科 准教授)

—ハンセン病者のアナキズム—フィリピンでアメリカの植民地秩序を変える

12/22 金 座談会「人類集団の分類とカテゴリーをめぐって」

太田博樹・篠田謙一・田辺明生・徳永勝士・坂野徹・竹沢泰子

▶場所:新丸の内ビルディング10階 京都アカデミアフォーラム in 丸の内 大会議室

東京都千代田区丸の内 1-5-1 (京都大学東京オフィスの隣)

主催 | 京都大学人文科学研究所、科学研究費基盤研究(S)「人種化のプロセスとメカニズムに関する複合的研究」

お問合せ | 京都大学人文科学研究所 総務掛 TEL: 075-753-6902 (月~金 9:00-17:00)

<http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp> メールアドレス: z-academy@zinbun.kyoto-u.ac.jp

| 予約不要 | 聴講歓迎 |

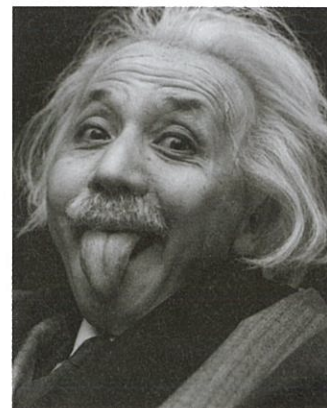
人種神話を解体する

科学と社会の知

Knowledge

| 2 |

坂野 徹・竹沢泰子 [編]



東京大学出版会

「人種神話を解体する—科学と社会の知」

出版記念 連続セミナー @東京

執筆陣が、本文には盛り込めなかった貴重な史料や映像などを紹介しながら、それぞれのテーマについて論じます。合評会・座談会もご期待ください。

11/10 金 <第1回 人種研究と日本の人文科学>



坂野 徹 (さかの とおる)
 講演タイトル:日本の考古学と人種研究
 日本大学経済学部 教授
 専門:科学史、フィールドワーク史
 主な著作:『帝国日本と人類学者』(勁草書房、2005年)



日下 渉 (くさか わたる)
 講演タイトル:ハンセン病者のアナキズム—フィリピンでアメリカの植民地秩序を変える
 名古屋大学大学院国際開発研究科 准教授
 専門:政治学、フィリピン研究
 主な著作:『反市民の政治学—フィリピンの民主主義と道徳』(法政大学出版会、2013年)



関口 寛 (せきぐち ひろし)
 講演タイトル:日本近代の民衆統治と科学的人種主義
 四国大学経営情報学部 准教授
 専門:日本近現代史、被差別部落史
 主な著作:『大正期の部落問題と解放運動』『歴史評論』第766号(2014年2月)



座談会「人類集団の分類とカテゴリーをめぐって」
 (太田博樹・篠田謙一・田辺明生・徳永勝士・坂野徹・竹沢泰子)

篠田謙一 (しのだ けんいち)
 国立科学博物館 人類研究部人類学グループ長
 専門:形質人類学、博物館の集団の展示
 主な著作:『DNAで語る日本人起源論』(岩波書店、2015年)

11/24 金 <第2回 ヒトの多様性に関する最新の成果から>



太田博樹 (おおた ひろき)
 講演タイトル:人類集団遺伝学にとって“集団”とは何か?
 北里大学医学部 准教授
 専門:人類集団遺伝学、分子進化学、ゲノム人類学
 主な著作:『遺伝子が映し出す進化の地形図 進化医学から捉えるルーツ探し』『現代思想 特集=変貌する人類史』2017年6月号



田辺明生 (たなべ あきお)
 東京大学大学院総合文化研究科 教授
 専門:人類学、地域研究
 主な著作:『カーストと平等性—インド社会の歴史人類学』(東京大学出版会、2010年)



瀬口典子 (せぐち のりこ)
 講演タイトル:「人種」優劣と植民地主義に繋がった自然人類学
 九州大学大学院比較社会文化研究院 准教授
 専門:生物人類学、形質人類学
 主な著作:『「人種」は生物学的に有効な概念ではない』(C・ローリング・ブレイスとの共著)、竹沢泰子編『人種概念の普遍性を問う—西洋のパラダイムを超えて』(人文書院、2005年)



徳永勝士 (とくなが かつし)
 東京大学大学院医学系研究科 教授
 専門:人類遺伝学、ゲノム医学
 主な著作:『遺伝子研究でヒトの健康は変えられるか?(ゲノム解析と医療)』(宮川卓との共著)、東京大学医学部健康総合科学科編『社会を変える健康のサイエンス』(東京大学出版会、2016年)

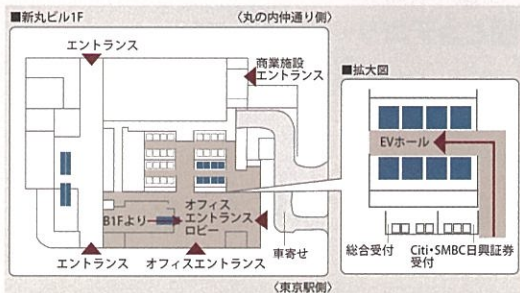
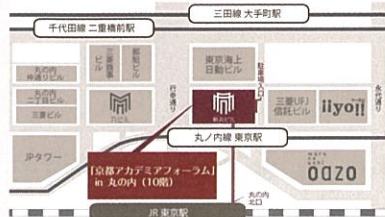
12/8 金 <第3回 人種研究とマイノリティ>



石井美保 (いしい みほ)
 講演タイトル:身体の贈与と共同体の生成—インドの事例から
 京都大学人文科学研究所 准教授
 専門:文化人類学、アフリカ・インド研究
 主な著作:『環世界の人類学—南インドにおける野生・近代・神霊祭祀』(京都大学学術出版会、2017年)



竹沢泰子 (たけざわ やすこ)
 京都大学人文科学研究所 教授
 専門:文化人類学、アメリカ研究
 主な著作:『新装版 日系アメリカ人のエスニシティ—強制収容と補償運動による変遷』(東京大学出版会、2017年)



会場:新丸の内ビルディング10階
 京都アカデミアフォーラム in 丸の内 大会議室
 東京都千代田区丸の内1-5-1
 (京都大学東京オフィスの隣)
 Tel: 03-6259-1891

●JR、東京メトロ丸ノ内線「東京駅」直結
 東京駅直結の地下1Fからは、オフィス専用入り口を通りエスカレーターかエレベーターで1Fオフィス専用のエントランスロビーへお上がりください。1F-Bゾーン受付右側を通り(赤い矢印)手前のエレベーターで10Fまでお上がりください。

